

日産自動車新館・新橋演舞場

THE NISSAN MOTOR CO. BUILDING AND SHIMBASHI ENBUJO

所在地———東京都中央区銀座6-18-2

建築主———新橋演舞場株式会社
日産自動車株式会社

設計者———株式会社 日本設計事務所

施工者———鹿島建設株式会社
大成建設株式会社

竣工———1982年3月31日

location———Tokyo

owner———Shimbashi Enbujo Co., Ltd.
Nissan Motor Co., Ltd.

architects———Nihon Architects, Engineers and Consultants, Inc.

contractor———Kajima Corporation
Taisei Corporation

completion date———March 31, 1982

概要

建築概要

敷地面積 4,654.000㎡

建築面積 3,608.000㎡

延床面積 38,923.853㎡

日産自動車 24,051.534㎡

新橋演舞場 11,124.181㎡

共用部 2,675.882㎡

PCH 1,072.256㎡

構造規模 鉄骨ブレース PC版耐震壁付き純鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造

地下5階・地上17階・塔屋1階

仕上概要

外装 屋根：アスファルト露出防水砂付きルーフィング・アスファルト防水コンクリート磁器タイル押え／外壁 5階以上：PC版打込み2丁掛け磁器タイル 演舞場玄関：2丁掛けスクラッチ珧器タイル パラペット：外国産砂岩・テラカッタ 日産自動車エントランス：花崗岩本磨き／庇 日産自動車：アルミ特注押型パネル 新橋演舞場：花崗岩本磨き・テラカッタ／

建具 高層部：アルミ自然発色・熱線吸収ガラス 低層部：ブロンズ硫化イブシ

内装 日産自動車 エントランスホール 床・壁：外国産大理石トラバーチン 天井：PB⑦12mm裏貼りスチール⑦0.8mmメタリック塗装・一部PB⑦12mm下地グラントレープ・一部岩綿吸音板⑦15mmEP／講堂 床：コントラクトカーペット・ロックウール浮き床工法 壁：ステンレスエッチング・一部アクリル樹脂塗料キャニオン仕上げ 天井：PB⑦12mm下貼り岩綿吸音板⑦19mmEP・フレキシブルボード⑦6mm寒冷紗貼りEP／社員食堂 床：カーペットタイル・ロックウール浮き工法 壁：PB⑦9mm＋⑦12mmビニールクロス 天井：フレキシブルボード⑦6mm寒冷紗貼りEP 新橋演舞場 客席 床：カーペット 壁：LGS下地石綿珪酸カルシウム板⑦10mmクロス(グラスウール⑦50mm・空気層⑦300mm)・一部アルキヤストルーパー 天井：LGS下地PB⑦12mm成型石綿板紙特注柄ゾラコート吹付け金箔押え／舞台 床：桧板⑦36mm×⑦170mm上小節 花道：桧無節本実貼り 壁：コンクリート打放し 天井：コンクリート打放し岩綿吹付けコテ押え・一部飛散防止用

シーラー吹付け／ロビー 床：カーペット牡丹花柄ウィルトン織り 壁：外国産花崗岩J&P・一部クロス 天井：スチール⑦1.6mm×タラック塗装 ダウンライト反射板：アルミフロスト電解発色着色

設備概要

空調 方式 高層事務室：セントラルダクト各階コイルユニット＋ファンコイル方式(4パイプ) 基準階：コイルユニット＋VAV(可変風量装置)方式 劇場部分：系統別セントラルダクト方式(冬期は電気による床暖房を併用) ロビー・楽屋・事務室：系統別セントラルダクト方式＋ファンコイル方式／熱源：東銀座地域冷暖房センター(地下5階)より冷水・蒸気を受け入れる(防災センターなど24時間空調系統には雑用水を利用した水－水ヒートポンプ方式を採用)

衛生 給排水：重力給水方式 給湯：セントラル給湯＋電気湯沸器

消火 スプリンクラー・屋内消火栓・ハロゲン化物消火・泡消火



北側外観 / North elevation



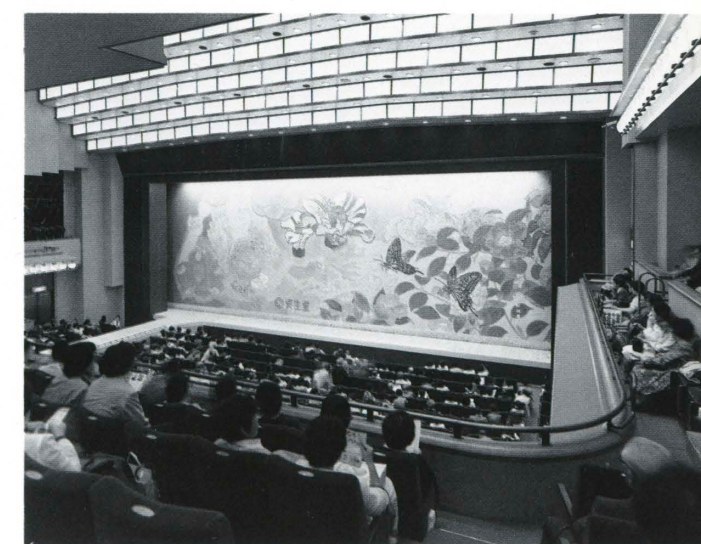
高層棟(日産自動車新館)エントランス / Entrance of the tower

右：新橋演舞場エントランス回り / right: Entrance of the Simbashi Enbujo

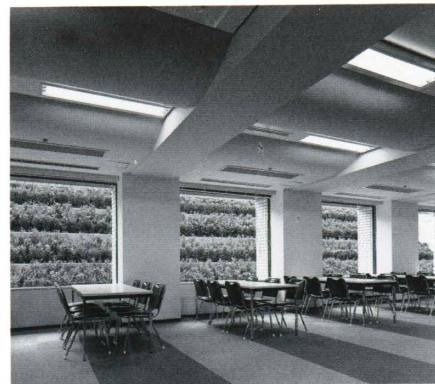




ロビー／Lobby of the Simbashi Enbujo

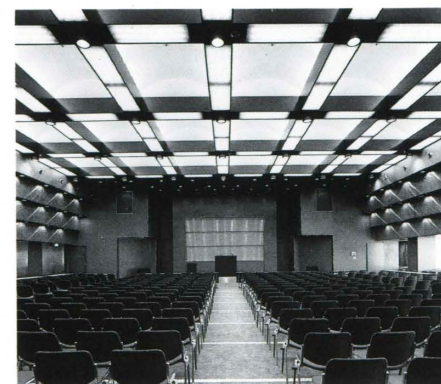


左・上：劇場内部／left・above: Interior of the Shimbashi Enbujo



日産自動車新館・5階社員食堂と植込み
Staff dining hall & garden
of the Nissan Motor Co., building

左：エントランスホール／left: Entrance hall



5階講堂／Lecture hall on the 5th floor

選評 REVIEW

長谷川 堯 Takashi Hasegawa

内井 昭蔵 Shozo Uchii

越山 欽平 Kinpei Koshiyama

この建物は1929年(大正14年)に完成し、大戦中被爆しながらも戦後内部改修し、1979年まで使われてきた、旧新橋演舞場の跡地に建てられた。劇場施設の老朽化と防災基準の強化などのための新築計画と、隣地にある日産自動車本社のオフィス・ビル計画が合体して、この巨大な複合ビルは完成した。地下の一部に地域冷暖房プラント施設をおさめている。

この建築の最大のみどころは、建物の全体計画と、それを実現する大胆な構造の採用にあったといえよう。地下5階、地上17階の建物は、地下2階から地上4階までの劇場の空間の上に、地上5階から17階までのオフィス・スペースが、ツイン・コアでまたいで乗っているかたちになっている。あ

This new building rises on the site of the Embujō Theater, which, built in 1929 and damaged during World War II, was nonetheless restored for further use and continued in active service until 1979, when the great age and poor condition of the theater equipment and strict insistence on the implementation of fire-prevention steps led to its being razed and then rebuilt in this mammoth composite building, which includes both the theater and the Nissan Motor Co. Building, the predecessor of which stood on a neighboring site. A regional air-conditioning plant occupies part of the basement.

Its major attractions are the planning of the overall building and the bold

る歌舞伎好きの建築家がこれを見て、「まるで助六のなかのまたぐりですね」と、愉快的な連想を披露した。それはともかく、この全体計画と、ツイン・コアを骨格とする構造の採用によって、劇場とオフィスという本来なじみにくい機能を分離統合して、すっきりしたかたちにまとめることに成功している。施工面でもこの困難な課題を十分にこなしている。

その結果、新劇場は、前の劇場の雰囲気をよく伝えており、観客の記憶をあまり切断していない。劇場の位置、アプローチの方向、内部のプラン、空間のスケール、外壁タイルなどのディテールなど、いずれもかつての演舞場の面影をどこかで伝えて、昔の小屋を懐かしむ者の心をなごませる。

structure used to realize the design. The building consists of five basements and seventeen stories. The zone from the second basement to the fifth floor is occupied by the theater. The office building, which has twin cores, one at each end, straddles the theater block and accounts for the remaining stories. An architect who is fond of Kabuki jokingly commented that this straddling form reminded him of a scene in the play *Sukeroku* in which the hero compels people to humiliate themselves by crawling between his legs.

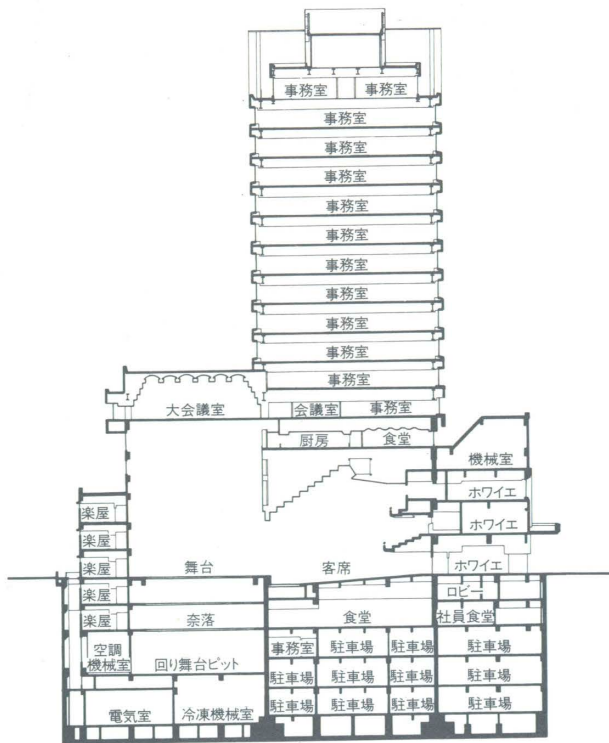
Joking aside, however, the use of this bold structure has made possible the clean, simultaneous separation and consolidation of two such incompatible

ただ惜しいのは、各階のホワイエ回りのあつかいで、旧劇場の狭く雑然としてまとまりのない印象を、今回もさほど抜け出していない点がやや残念な気がする。

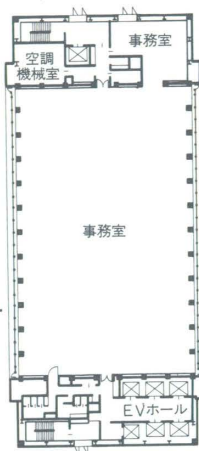
日産自動車新館については、むづかしい条件下でのエントランスホールからロビーへの空間がいかに魅力的である。また約1,000㎡の柱のないワンスパンのオフィス空間は効率の高い空間となっている。ただ、最上階のレセプションフロアのインテリアや大会議室のデザインなどには、世界に知られた日本の大企業にふさわしい品位と、重厚さを感じさせるような意匠がほしいように思う。

functions as theater and office building. The contractors have admirably carried out their difficult task in giving the plan physical form.

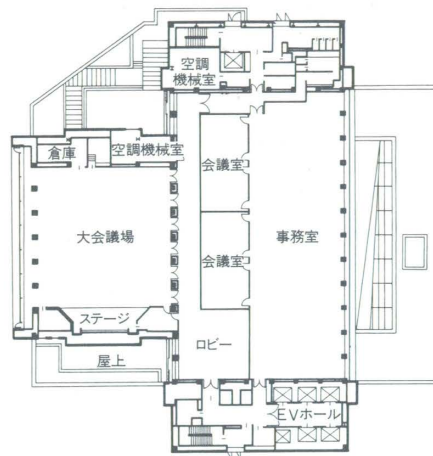
To avoid making too great a break with the past, the position, approach direction, interior plan, spatial scale, and such details as exterior wall tiles of the new theater recall the mood and feeling on the old one. Unfortunately, however, to ensure conformity with the wishes of both the architects and the client, the contractors planned everything with utmost accuracy and care, were diligent in preventing accidents, and cooperated with the neighboring autonomous governing commission.



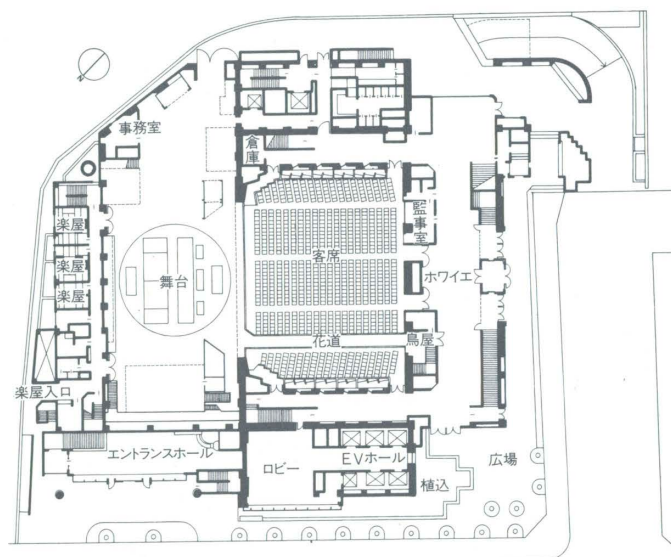
断面 縮尺1/1,000



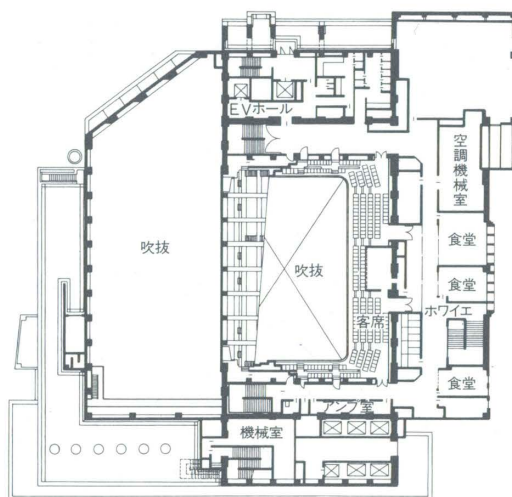
基準階平面



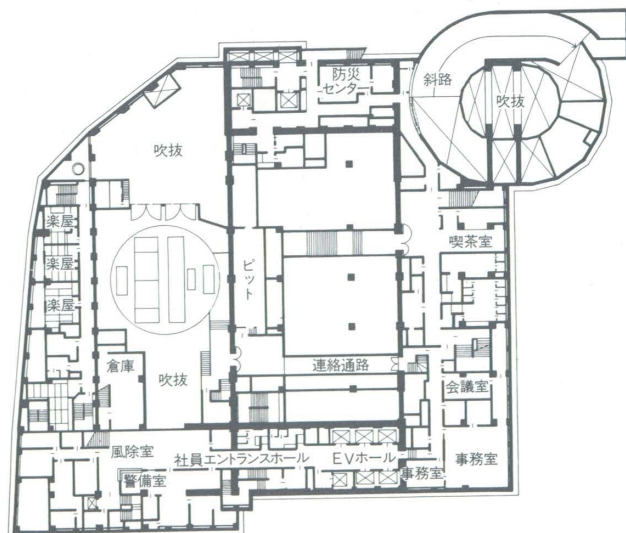
5階平面



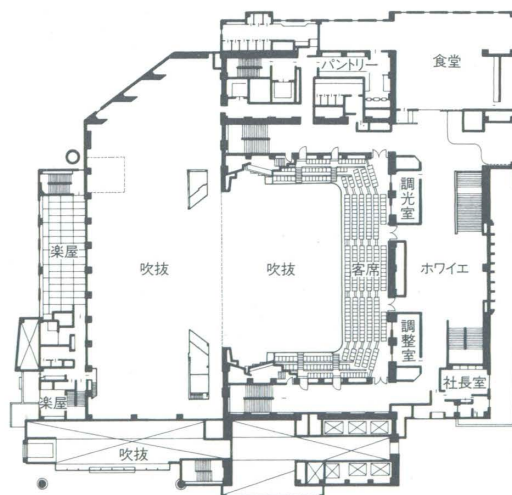
配置・1階平面 縮尺1/1,000



3階平面



地下1階平面



2階平面